

マットスプレー 施工前写真の撮り方

「**写真が営業の全てを決める**」と言うように、写真の良し悪しによって、お客様に与える印象が大きく変わります。良い施工前写真を撮影し、より説得力のあるフォトシミュレーションや施工後写真を残しましょう。次頁の施工前後写真例も参考にしてください。

1 施工面の床をメインに構図を決める。

図1の良い例のように施工面を広く撮影してください。悪い例のように施工面が寝ていると、シミュレーションが行えません。通路や奥行のある現場などを撮影する場合は、正面より左右に10°程度角度をつけるとよいでしょう。また、現場周りの象徴的な構造物や建物、植栽などを絡めて撮影してください。

2 高い位置から角度をつけて撮影する。

図2のように、脚立に乗るなど、高い位置から撮影してください。腕を上げ、手首で角度を調節すると、施工面が広く写りやすくなります。撮影後に、施工面が撮れているかを確認してください。また、施工後も同じ位置（定点）で撮影ができるように、テープなどで印をつけておきましょう。つけられない場合でも、施工前写真と比較しながら撮ると、一致する写真が撮影できます。

図1 建物などは全体が写ってなくても大丈夫です。
ごみ箱など見栄えが悪いものは、写らない場所へ移動させるなどしてください。

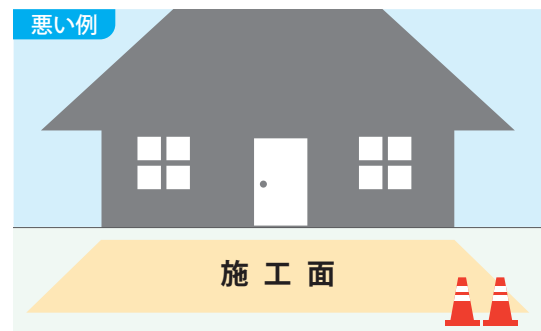
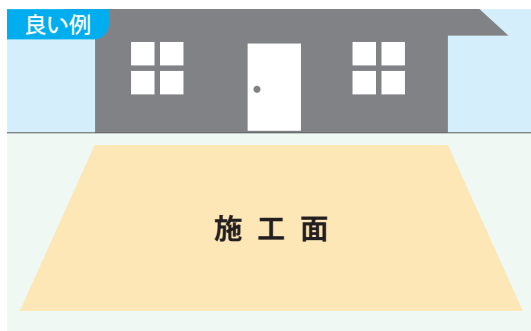


図2 脚立での撮影を、おすすめします。
周囲の安全を確認し、事故や転倒などに注意してください。

